

デジタルサイネージを導入しました

デジタルサイネージといえば、駅構内にあるディスプレイを使用した広告や、ショッピングモールなどでポスターの代わりに目にすることが多いと思いますが、医療機関でもデジタルサイネージの導入例が増えています。当院でもブランディング（ブランド力やイメージアップ）の推進を図るため、一階総合受付でデジタルサイネージによる情報発信を始めました。

綺麗な景色の映像を流したり、季節ごとに流行している病気の案内をすることで感染を防ぐ意識づけを行ったり、患者さんの待ち時間の負担を軽減するなど効果も多く、健康な毎日を過ごすためのお手伝いが可能となります。

デジタルサイネージ導入前には、お知らせする情報が非常に多く、ポスターなどの紙媒体では、掲示するスペースの問題と雑然とした視認性の両面から限界がありました。導入後には、ディスプレイ1台から、多様な情報を発信できるようになり、オリジナルコンテンツの発信や過去の病院広報誌の記事を配信をするなど、効果的なブランディングを展開できるようになりました。映像の制作は外注しておらず、スタッフが作成しているため最新の情報をリアルタイムに発信できる自由度も魅力です。

患者さんだけでなくスタッフからも好評で、来院される多くの方々にぜひご覧いただきたいです。

